

P-CAD/CAM ソフトウェアインストールの手順

P-CAD/CAMソフトウェアをユーザが使用するコンピュータにインストールする手順を説明します。初めてインストールする場合には、以下の手順AからDまでを全て行って下さい。

すでにインストールしてあるコンピュータに、改訂版をインストールする場合には手順Aのみを行います。インストールする前にコンピュータにはMicro Soft Office 97 又は 2000をインストールしておいて下さい。また、AutoCAD R13 (又はR13J) をインストールすることも必要です。

A . セットアップファイル

P-CAD/CAMソフトウェアは、次のインターネットホームページから入手できます。

1. <http://hp.vector.co.jp/authors/VA029337/>
2. <http://www.nishijima.co.jp/> 又は、
3. <http://pcadcam.lspitb.org/>

いずれかにアクセスしてダウンロードする。

入手したソフトの中に、セットアップ実行ファイルがついており、判りやすいダイアログボックスが表示されますので、手順に従って実行して下さい。CD-ROMからインストールするには、次の手順によります。

1. CD-ROM を挿入する。
2. Windows の "スタート" メニューから"ファイル名を指定して実行 (R)" を選ぶ。
3. ブラウズして "E:¥Setup.exe" を選ぶか、または "E:¥setup" とキー入力して、ダイアログボックスの指示に従う。この場合の先頭のアルフベット e は、コンピュータによって異なるので注意して下さい。お使いのコンピュータが CD-ROM ドライブを認識するアルファベットで e 以外のこともあります。それを調べて先頭のアルフベットにして下さい。
4. "Complete" ある "Custom" のどちらかを選ぶよう指示が出たら、"Complete" を選ぶ。
5. イストールが終了したら、CD-ROM を取り出して、次の B へ進んで下さい。

もし、CAMデータベースがすでにコンピュータに入っていて、それを保存して使用するとき、次の手順で "Custom セットアップ" を行います。

1. 上記の手順 4 で "Custom" を選ぶ。
2. 次のダイアログボックスで、ユーザが更新したいソフト要素を選んで下さい。デフォルトとしては、プログラムファイルとサポートファイルを選ぶようにセットしてあります。

このときデータベースを更新しないよう、データベース要素を選ばないように注意して下さい。前からあるデータベースをそのまま使用します。

3. "次 (next)" をクリックして上記の手順に戻ります。

ホームページからP-CAD/CAMソフトウェアをダウンロードした場合には、エクスプローラを開いて、pcadcam.exe というファイル名を探して下さい。このファイル名をダブルクリックすると、上記 3 の作業が開始されます。続いて作業 4 へ進んで下さい。

B . ODBC (OPEN DATABASE CONNECTIVITY)

P-CAD/CAMソフトウェアをサポートするデータベース管理システムとの間を、ODBCが接続します。ODBCとは、Microsoft 関連の製品、たとえばMS Office に付属して自動的にインストールされますし、またMicrosoft ホームページ (<http://www.microsoft.com>) からダウンロードすることもできます。ODBCを次の手順でセッティングして下さい。

1. Windows の画 A"マイコンピュータ" をダブルクリックし、次に"コントロールパネル" をダブルクリックして下さい。図 1 の画面になりますので、その中の ODBC をダブルクリックして下さい。ODBC がコントロールパネルの管理ツールの中に入っている場合があります。



図 1 コントロールパネル

2. 続いて "ODBC Data Source Administrator" という画面が図2のように出ますので、その中の "Add" ボタをクリックして下さい。

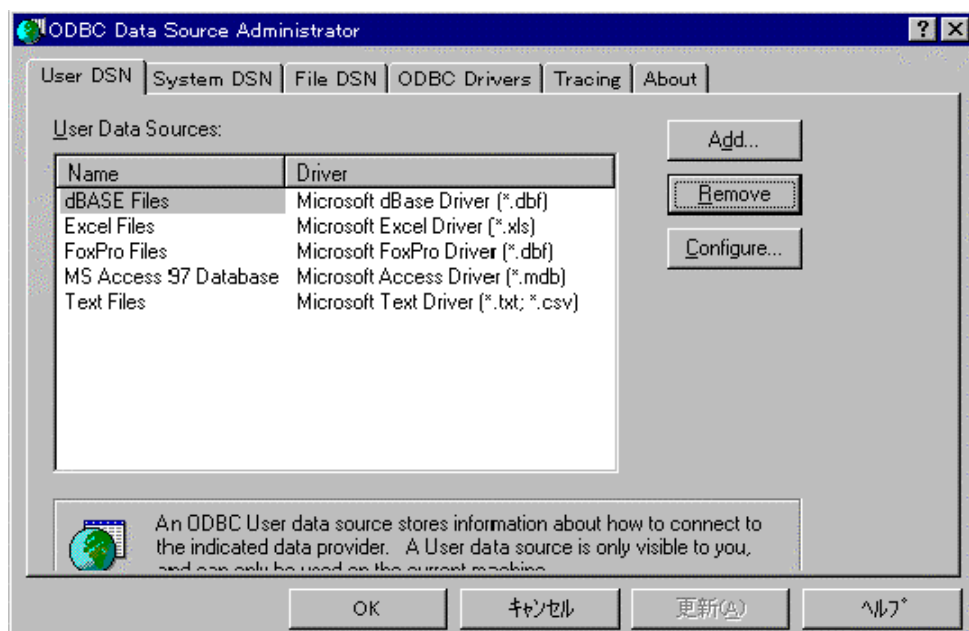


図2 ODBC データ・ソース・アドミニストレータ

3. 図3の画面の "Microsoft Access Driver" を選び、完了ボタンを押します。

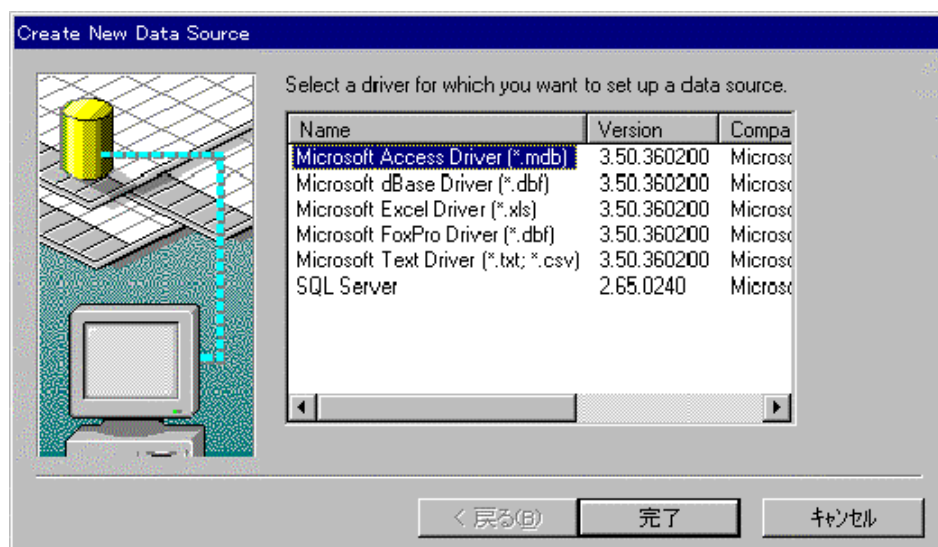


図3 データベース・ドライバーを選ぶ

4. Data Source Name に図 4 のキー入力して下さい。P-CAD/CAM の場その名前は" SFT " でなければなりません。他の名前を入れますと接続が行われません。次の Description には何か記入しても、しなくても構いません。

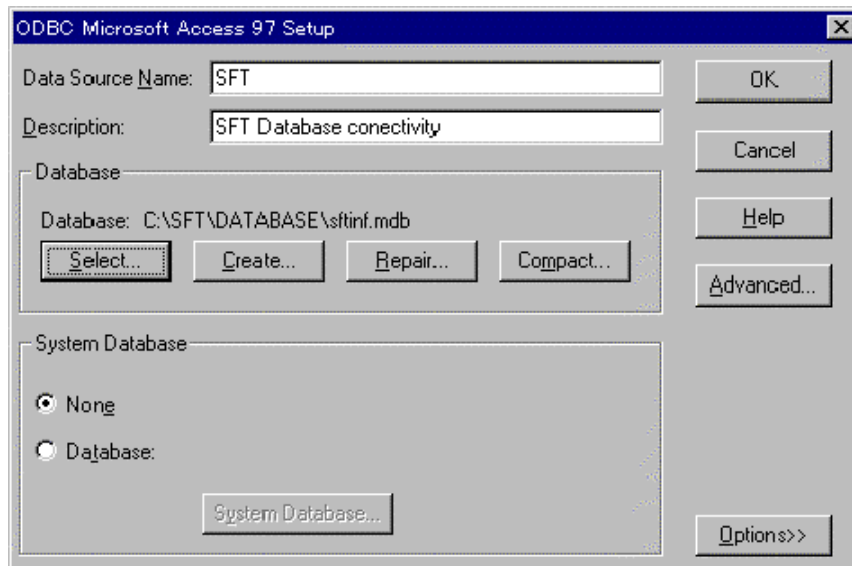


図 4 データソース名の入力

5. Date Source Name をキー入力したら、" Select " ボタンをクリックして下さい。続いて Select Data base ダイアログボックスが図 5 のように現われます。ここで Data base name 欄に " Sftinf. mdb " データベースファイルを選んで入れて下さい。このファイルは C ドライブにインストールした場合であれば C:\Sft\Database ディレクトリーの中に入っています。OK ボタンを押します。

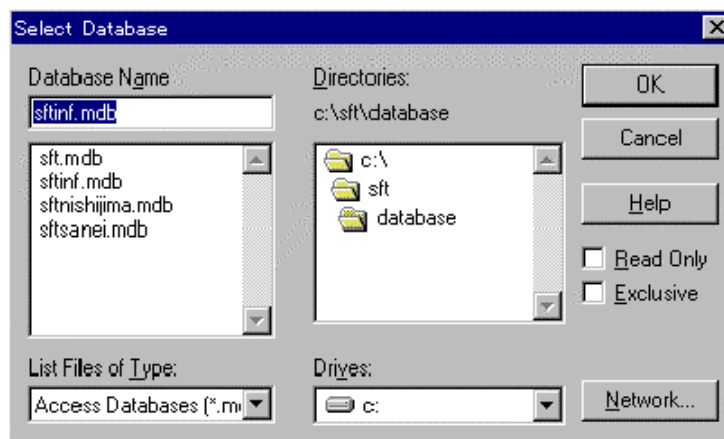


図 5 データベース・ソースの選択

6. 1 ~ 5 の手順を終えますともう一度図 4 のダイアログボックスが現れますので、今度は、"OK" ボタンをクリックします。ODBC Data Source Administrator は図 6 のようになります。図 6 の画面の User Data Source 欄に"SFT"という名前が現われているか確かめて下さい。その通りであれば"OK"をクリックし、"コントロールパネル"と"マイコンピュータ

"を〔X〕ボタンをクリックして閉じて下さい。

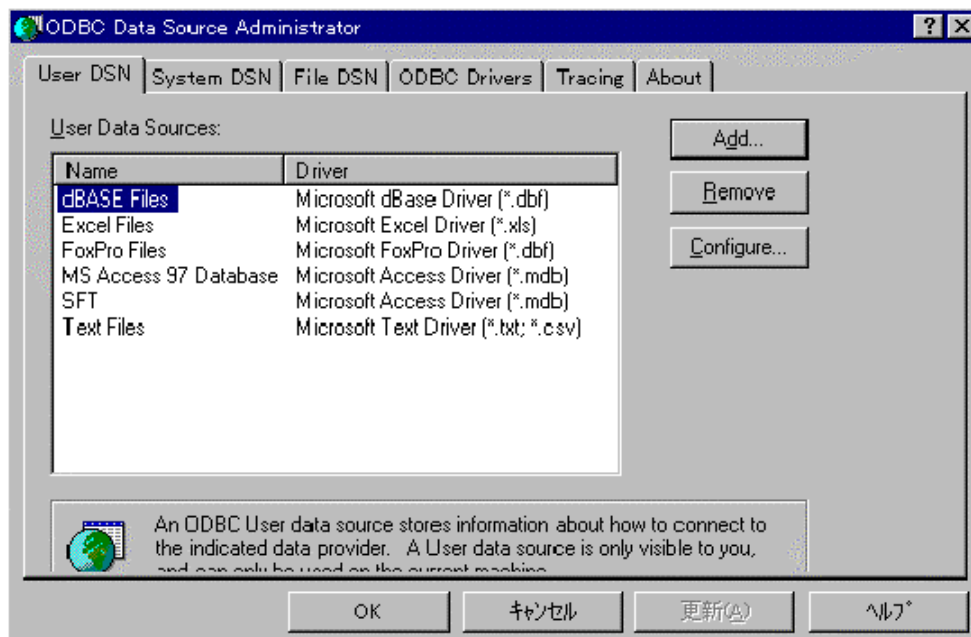


図6 SFT データソース

C . イニシャリゼーション（初期化）ファイル

イニシャリゼーションファイルは、特殊なASCIIファイルでキーネームとその値を組み合わせて構成されています。キーネームとその後の組み合わせによってP-CAD/CAMの実行時のオプションを指定するものです。初期化するためには、"ASI.INI"と"ACAD.INI"の二つのファイルを書き換えることが必要です。これらのファイルは、AutoCADがCドライブにインストールされている場合には、C:\r13\winディレクトリに入っています。テキストエディターによってこれらのファイルを開き、次の手順を行います。

1. Windows 画面から“スタート””プログラム””エクスプローラー”とメニューをクリックします。Acad.exe というファイルが、¥r13¥win ディレクトリの下にあることを確かめて下さい。また、それがどのドライブ（C か D か）に入っているかも見ておいて下さい。
2. エクスプローラの中の"ASI.INI"をダブルクリックして、このファイルを開きます。これによってWindows のメモ帳がASI.INI ファイルを開きます。
3. "ASI"という名前のセクションを探して下さい。セクション名はカギカッコ〔 〕によって示されています。そのセクションのうちの"Path"というキーの値（Path=¥ase¥lang）となっているのを書き換えます。つまり、AutoCAD 実行ファイルがインストールされているディレクトリー名を付け加えます。次の例は、AutoCAD 実行ファイルが C:¥r13¥win というディレクトリーに入っている場合です。

[ASI]

Path = C:\r13\win \ase\lang

4. "ENVIRONMENTS"という名前のセクションを探します。使用しているコンピュータのオペレーションシステム(OS)によって、その後に Win95、あるいは WinNT の名前が付いていますので、該当するセクションを見つけて下さい。なお、お使いのコンピュータの OS が WINDOWS98 の場合でも、AutoCAD r13 はそれらを認識出来ませんので、[ENVIRONMENTS. Win95] のセクションに次の記入を行って下さい。すなわち、そのセクションの中に新たに "SFT" というキーを付け加えます。その値には何も入れないでおきます。OS が WINDOWS2000 あるいは WINDOWSXP の場合には[ENVIRONMENTS. Win NT]のセクションに記入して下さい。

```
[ENVIRONMENTS.Win95]
```

```
DB3      =
```

```
DB4      =
```

```
FOX      =
```

```
ODBC     =
```

```
SFT      =
```

5. イニシャライゼーションファイル"ASI.INI"の末尾にいき、そこに"SFT"という名前のセクションを新たに追加し、次のキーネームとその値を入れて下さい。次の例は、P-CAD/CAM が C:\Sft ディレクトリーに入っている場合です。

```
[SFT]
```

```
Driver = ODBCDRV
```

```
Information__Schema = C:\Sft\Database\Sftinf
```

6. その後にもう一つ"SFT__CONFIG"という名前のセクションを追加して下さい。その名前には、使用しているコンピュータのオペレーションシステムの名前(Win95、あるいは WinNT)を次の例のように付けておきます。セクションの中に次のキーネームと値を記入します。Language は ENGLISH 又は JAPANESE を入れます。最後の NCVerify にはソフトウェアが入っていないときは値を記入しません。

```
[SFT__CONFIG.Win95]
```

```
SchemaName = C:\Sft\Database\Sft
```

```
Language = JAPANESE
```

```
Owner = TUT
```

```
NCVerify = C:\ncverify
```

(Super Verify がドライブ c に入っている場合です。Super Verify ソフトウェアが無い場合は、=の右側は空けておきます。)

7. ASI.INI ファイルをセーブして下さい。
8. エクスプローラの中で ACAD.INI のファイル名をクリックして ACAD.INI ファイルを開きます。
9. "GENERAL" というセクションを探して下さい。その中の"ACAD"という名前のキーの値を修正します。この修正は P-CAD/CAM とデータベース (c:\Sft\Database のディレクトリーにある場合) の入っているパスを追加します。パスは夫々セミコロンの (;) で区切り

ます。下の例のアンダーラインで示した部分を追加します。

[GENERAL]

ACAD = C:\Sft;C:\Sft\Support;C:\r13\com\support;...

注意：このとき大文字と小文字の区別、コーロン（：）とセミコーロン（；）の区別を取り違えないよう正確に入力して下さい。

10. ACAD.INI ファイルをセーブして、ファイルを閉じ、メモ帳も閉じます。

D . P-CAD/CAM メニュー

ユーザはP-CAD/CAMの動作ツールバー上のアイコンをクリックして操作します。ツールバーを画面上に出すために、AutoCADを起動した状態で"menu"とキー入力して下さい。画面の左下のコマンドラインにその文字が現われます。その状態でENTERを押すと図7のダイアログボックスが現われます。ダイアログボックス左下のList Files of Type を "*.mns"に変更し、左上のファイル名を英語版では"sftmenue.mns"に、あるいは日本語版では"sftmenuj.mns"に替えて下さい。これらのメニューのファイルは、C:\Sft\Supportディレクトリーに入っています。

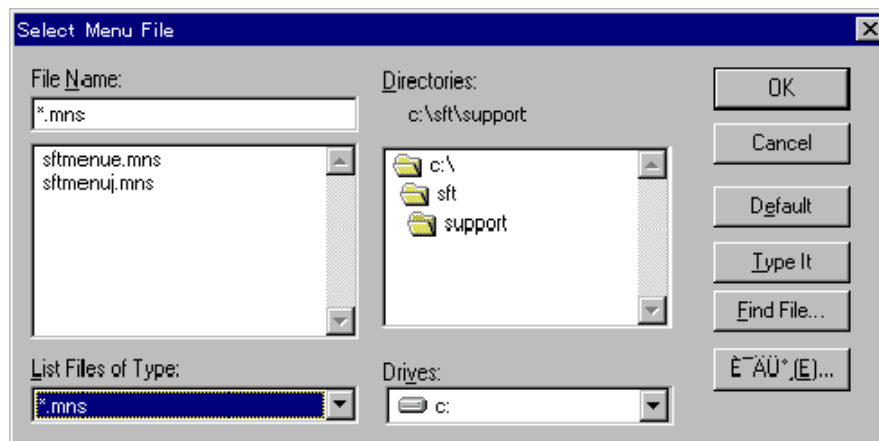


図7 P-CAD/CAM ツールバーの呼び出し

正しいアイコンが表示されず、ニコニコマークが現われた場合には、次のようにして下さい。一旦AutoCADを閉じます。次にC:\Sft\Supportディレクトリーの中にある張子 *.mnc*.mnrのついたファイルを全て削除（デリート）して下さい。そしてもう一度AutoCADを開き、上の操作を繰り返して下さい。

これらのファイルを削除する方法はいくつかありますが、一つの方法は次の手順によってWindowsのファイル検索機能を使います。

1. "スタート" ボタンをクリックし、続いて"検索"、"ファイルとフォルダー" をクリックします。図8のダイアログボックスがでますので、名前(N)の欄に "*.mnc *.mnr" をキー入力して"検索開始(I)" ボタンをクリックします。

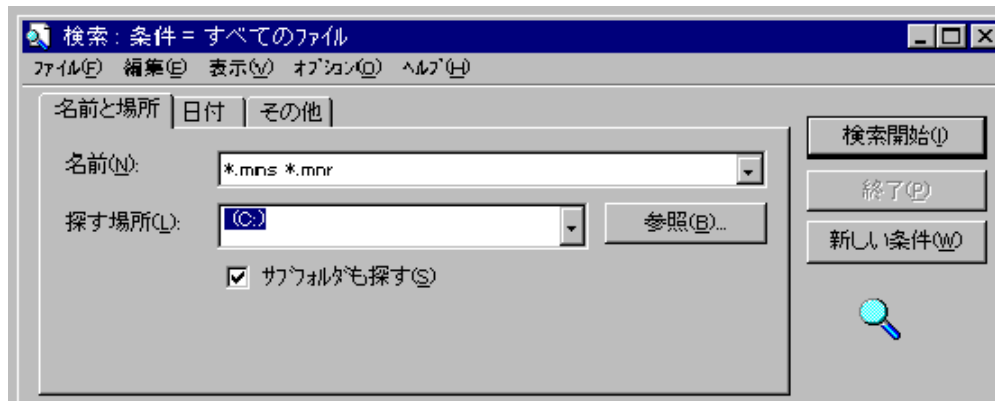


図8 ファイル検索ダイアログボックス

2. それらの拡張子をもつファイルが検索されて図9のように表示されます。
C:\\$ft\\$support ディレクトリーのファイルを選び、キーボードの”削除 (Delete)”キーを押します。



図9 ファイルの削除

E. 画面のバックグラウンド (背景) 色を変更する手順

P-CADが初めて立ち上がった状態で画面の背景が白 (無色) となり、見にくいと感じられる場合には次の手順で変更することができます。

コマンドラインに、“ preferences ” とキー入力してENTERを押します。画面に現れる

ダイアログボックスの中の“システム (S) System”表を選び、その中の“カラー (C) colour”ボタンをクリックして下さい。続いてウィンドウの背景の色を指定します。

F. システムの必要事項

ハードウェア

- Pentium プロセッサ
- メモリ 64 MB 以上
- ハードディスク 1 GB 以上

ソフトウェア

- AutoCAD R13
- Windows95、98、NT、2000 または XP PROFESSIONAL
- Microsoft Access 97、又は 2000